

授業科目名	国際学Iチュートリアル
科目番号	BA92012
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1 年次
時間割	秋学期応談
担当教員	大友 貴史, 吉田 脩, 川崎 レスリー タック, 外山 文子, 大倉 沙江
授業概要	国際学I（国際政治・国際法分野）の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。
備考	今年度の「国際学」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群 他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	1. 汎用コンピテンス:コミュニケーション能力、批判的・創造的思考力、広い視野と国際性に関連する。 2. 専門コンピテンス:国際学（国際関係）の理解、国際学（国際関係）についての分析能力、国際学（国際関係）についての論理的表現能力に関連する。
授業の到達目標（学修成果）	1. 国際的な諸問題を理解するために必要な基本的な概念や理論についての理解を深めることができる。 2. 国際社会がこれまで直面してきた、あるいは現在直面している諸問題の概要について理解を深めることができる。 3. 特定の国や地域における諸問題について理解を深めるとともに、上記1と2を踏まえた上で、その意義や重要性を説明できる。 4. 進級後の自らの研究テーマを設定し、それに合致したアカデミックキャリアを構想できる。
授業計画	以下の授業内容についての関心を発展させるため、チュートリアルとディスカッションを行う。オリエンテーションには必ず参加すること。 1) 実施日：10月1日（金） 担当教員：大友貴史 内容：オリエンテーション 2) 実施日：10月8日（金） 担当教員：大友貴史 内容：国際政治学（国際関係論）の基礎理論（大友2回目は、少し時間が空いてしましますが、12/24です。） 3) 実施日：10月22日（金） 担当教員：タック川崎レスリー 内容：Research Design Strategies 4) 実施日：10月29日（金） 担当教員：タック川崎レスリー 内容：How Research is Communicated 5) 実施日：11月12日（金）

<p>授業計画</p>	<p>担当教員：外山文子 内容：比較政治学の基礎理論 6) 実施日：11月19日（金） 担当教員：外山文子 内容：比較政治学の応用 7) 実施日：12月3日（金） 担当教員：大倉沙江 内容：市民社会の基礎理論 1 8) 実施日：12月10日（金） 担当教員：大倉沙江 内容：市民社会の基礎理論 2 9) 実施日：12月24日（金） 担当教員：大友貴史 内容：国際政治学（国際関係理論）の応用 10) 実施日：1月7日（金） 担当教員：吉田脩 内容：現代国際法の基礎原理Ⅰ・Ⅱ ゲストスピーカーによる講演会（予定） 日時：2022年1月21日（金）5限 講師：伊藤庄一氏（一財）日本エネルギー経済研究所（国際関係学類（現在の国際総合学類）1992年卒業） 講演テーマ：「国際学とグローバル人材：世界で通用する人間になるために」（仮）</p>
<p>履修条件</p>	<p>「国際学Ⅰ」を履修中の学生に限る。学期中に行われるゲストスピーカーによる講演会、年度末に行われる最終発表会等への参加を推奨する。 定員は15名程度を上限とする。履修希望者は、9月27日（月）までに、Twinsで履修登録を行うこと。履修希望者が多い場合には、総合学域群生、国際総合学類生、社会学類生の順で優先し、定員に達しない場合は他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回る場合は、くじ引きによる選抜を行う。選抜結果については、9月29日（火）までに通知する。</p>
<p>成績評価方法</p>	<p>授業の参加度（50点）、研究発表用ポスター（50点）の計100点満点で評価する。研究発表会用ポスターは、2022年3月に行われる最終発表会で展示する。</p>
<p>学修時間の割り当て及び授業外における学修方法</p>	<p>演習15時間 授業開講期間中に行われる講演会、年度末に行われる最終発表会等に積極的に参加すること。授業での発表準備、研究発表会用ポスターの作成等を行うこと。</p>
<p>教材・参考文献・配付資料等</p>	<p>各回の担当教員が授業中に個別に指示する。</p>
<p>オフィスアワー等（連絡先含む）</p>	<p>メールでアポイントメントを取ってください。 大友貴史: ohtomo.takafumi.gf("at" mark)u.tsukuba.ac.jp</p>
<p>その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）</p>	<p>国際政治・国際法分野に関するさまざまな学問的アプローチに対する知的好奇心をもって受講してください。 総合学域群生にとって本科目を履修していることが進路決定において優遇される、とい</p>

その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	う制度上の措置はありません。 本科目の履修の有無が当該専門導入科目（国際学I）の成績に有利に働くことはありません。
他の授業科目との関連	BC50111 国際学I
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	学類3・4年次生によるSA（スチューデント・アシスタント）を配置する予定。
キーワード	国際関係論、research design、比較政治学、市民社会、国際法